

**Capture- $\gamma$  Newsletterについて**

鹿園直基(日本原子力研究所)

Slow Neutron Capture Gamma Rays News Letter がMol(Belgium)のJ.Veruier の編集で発刊された。このレターは、情報を速やかに交換すること、ならびに実験の不必要な重複をさけることを目的とする非公式な速報であつて、実験の詳細や結果の考察などについての記述はない。又主題は Slow Neutron Capture Gamma Rays であるが、主に低エネルギー準位の核分光学の範囲に限られ、反応機構や結合エネルギー附近の準位の測定などは除かれている。第1回の発行は1966年の1月で、集められた情報は各国の研究所や大学の現在ある測定装置、その性能、最近調べられた核種、及び近い将来の計画(装置の改良、調べようとする核種などを含む)等である。第2回の発行は1966年7月に予定されている。わが国からは日本原子力研究所の竹腰秀邦氏と東京工業大学の池上栄胤氏とが配布リストに入っている。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆